

2. 調査報告書

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「元気に明るいグループホーム」の理念を掲げ、職員は理念実現のために、互いに連携しながら運営を行なっている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	毎月1回の会議にて運営理念、方針の共有化を図っている。また、「フルーツ通信」にて施設長の方針を掲げ、方針の共有化を図っている。		
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域交流は積極的に行なっている点は大変評価できる。地元学生（小学校、中学校、高校）との交流、児童養護施設との交流、民生委員の慰問など地域に開かれたホームづくりに努めている。		この取組みは引き続き積極的に行なっていたき、地域の方々にさらに認知症やグループホームへの理解を高めていただくことを望む。
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価、外部評価共に、その意義を職員は十分認識しており、評価実施後、改善点について職員間で協議をしっかりと行い、前回評価時に入居者の見当識を刺激するため、日めくりカレンダーを設置するなど対策を立てている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>会議では、人事異動、地域交流、行事活動等について報告すると共に、委員から意見を伺い、運営の参考としている(例：食中毒についての助言等)</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>法人各種講演会、敬老行事等を通じて指導、助言、報告、相談をし合いながら連携に努めている。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>預り金報告は年4回行い、他に個別に「暮らしのお知らせ」を作成し、健康状態、介護報告等を家族に送っている。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>重要事項説明書、玄関に苦情、担当窓口を明示している。家族の来訪時には、ホームでの様子を伝えながら、家族の要望を聞きだし、その意見を反映している。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>退職のほか、法人内での異動も定期的にあるが、異動時には、入居者のダメージを抑えるよう他の職員でカバーし合っている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>職員育成には力を入れており、評価できる。法人全体での委員会活動がテーマ別に分かれ、活発に行なわれ、職員が参加することによりスキルアップを図ることができている。また、外部研修への参加にも積極的に行なっている。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>近隣グループホームと共に、地域住民に対して、認知症についての理解を求めべく啓蒙活動を行っている。管理者は、町の青年会議所に所属し、そのメンバーにグループホームの理解を求めるとともに異業種とのネットワーク構築に努めている。</p>		
<p>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</p> <p>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</p>					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>同一法人が運営しているデイサービスに入居前に利用する等、環境に慣れる工夫をしている。更には、入居前に家で使っていた家具や食器の持ち込みを積極的に勧めている。</p>		
<p>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</p>					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>調理、洗濯、買い物等、職員と入居者が共同で行える環境づくりをしている。又、職員が調理等について入居者から教わる姿勢を常に心がけている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>日々の関わりの中で、一人一人の思いや暮らしの希望、意向の把握に努めている。それが困難なときは、家族からの情報を得ている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>介護計画については、本人の能力を最大限に活かせるための計画づくりに努めている。入居者主体で、職員はサポートを行うという意識が徹底されている。また、計画策定については、家族から得た情報も反映させている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>ケアプランの短期目標の評価を3ヶ月に1度行なって、モニタリングをしている。状況が変わったときは、必要に応じて計画の見直しを行っている。</p>		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>事業所の多機能性を活かしており、デイ、医療連携に伴う24時間看護師に体調を相談できる機能がある。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	隣接する協力医療機関はもとより、入居者が以前から利用していた病院の受診や往診が行なわれている。		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	過去にターミナルケアを1度経験しているが、重度化した場合に、今後の生活について家族に確認している。関係者間での方針の共同も行なう様に取り組んでいる。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報取り扱いをしていない</p>	入居者のプライドやプライバシーを損ねることのないよう、職員は接遇面については、穏やかな言葉使いや声掛け、さりげないサポートが行なわれている。		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	あくまで入居者主体であることを念頭に置き、常に入居者一人一人の生活ペースを守るように職員は支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	献立を入居者と一緒に立てたり、買い物から食事の準備、片付けまで一貫して入居者と職員が一体となって行なっている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴は、入居者の要望に応じて、時間を変更したりして、柔軟に対応している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	一人一人の能力に合った、役割を日常生活の中で探し出したり、レクレーションゲーム等では、他者との交流がスムーズに行なえるよう支援している。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	できるだけ、入居者の要望に沿った外出支援を行なっている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中、居室や玄関の施錠をしておらず、外出は自由に行なうことができるが、外出の際は、職員がすぐに対応している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	火災における避難訓練は定期的に行っている。また、消防署との連携、協力体制も整っている。		緊急時対応については、避難訓練のみならず、日頃から役割分担の確認、時間帯別、状況別などの対応策についての確認を十分に行っていただくことを望む。
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	法人内の特養栄養士に確認し、助言をもらい、入居者の食事提供している。また、個々の食事量、水分量は記録を取り、健康状態の把握に努めている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	居間からは、出入り可能なぶどう棚と芝生が広がる中庭が見えて、1年を通して季節感を感じることができる。 また、衛生面では、不快なおいや音もなく、入居者にとっては過ごしやすい空間となっている。		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	本人や家族と相談しながら自宅で慣れ親しんだタンス、ソファなどを持ち込んで使用している。		

は、重点項目。